

状態やタイプに応じた治療法を相談して 頬や顎(あご)が赤くなる“酒さ”

立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com

酒さの症状



頬が赤い、ニキビのよ
うなブツブツがでて治ら
ない…。「酒さ」といわれ
る皮膚の悩みについて、
日本皮膚科学会認定皮膚
科専門医・立川皮膚科ク
リニック院長の伊東秀記
先生に、聞きました。

「なぜ、赤くなるの？」
「頬や顎の皮膚の下、
動脈と静脈をつなぐ毛細
血管が炎症を起こして拡
張し、それが元に戻らな
いから、表面から透けて
いくから、表面から透けて
赤く見えます。これが「酒
さ」と言われる症状で、
赤くなっているだけの状
態を「紅斑毛細血管拡張
型」といいます。」

「鼻や口の周りなど顔
の中央部に丘疹（小さく
盛り上がった皮疹）や膿
疱（膿を含んだ小さな疱
疹）がみられることもあ
ります。」

「その丘疹は、ニキビと
は違うのですか？」
「はい。ニキビと異な
るのはかゆみが出るこ
と。ニキビ用の薬を使っ
ても治りません」

「治療法は？」
「症状に合わせて抗生
剤やメトロンイタゾールゲ
ルなどを処方するなど、
いくつかの改善策があり
ますが、まず、赤くなっ
ていたり、ブツブツが出
ている原因を正しく診断
してもらうことが大事で
す。」

紅斑毛細血管拡張症な
ら、赤みを消すレーザー
治療（自由診療※両頬2
万4200円）ができる
場合もあります。医療用
レーザーで、異常に開い
た毛細血管だけを熱凝固
させて破壊します。赤み
の範囲に合わせて照射し
ますが、状態によっては
何回かの照射が必要な場
合もあります。詳しくは、
納得のいくまで相談を」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門
医、東京慈恵会医科大学医学部卒
業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~ 13:30	○	○	○	○	12:30まで 受け付け	○
15:00~ 19:30	○	○	○	○	18:30まで 受け付け	17:30まで 受け付け

2024年7月19日付「リビング多摩」に掲載されました

問い合わせ
TEL042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分